

私が渡く“わたしの卒業証書”



P.12

議員の 間く × つなぐ

**新入職員
7人の声**

P.4

**一般質問に
11人が登壇**

議員のつぶやきにも注目

表紙に使用している画像は、七夕紙です。七夕紙は、渡き舟にカラフルな折り紙を混ぜて渡きあげます。

No.92
あ

が

2019
夏号

ぎ
6月定例会

が



埼玉県小川町議会

わたしのひとコト「だから小川が好き」 P.10

大塚佳子さん
地域に関心を持ち自分にできることから。



四方田守雄さん
豊かな自然と、人と人とのつながりを大事に。



Mini Column P.4~

あなたの好きな町の名物料理

12 町民の
人つぶやき

各ページ下にも町のみんなからひとコト!



6月定例会から 質疑 Pick UP!

元号が令和となつて初の定例会（6月6日～17日までの12日間）。提出議案は、平成31年度から令和元年度に改められた一般会計補正予算ほか8件。現議員構成15人で臨む最後の定例会は、傍聴者も多く、白熱した質疑も見受けられました。毎号、この見開きページでは町の重要施策や、予算・決算に関する特集をお伝えしています。ページ数の都合により今号は見送りさせていただきます。

Main question Pick up

令和元年度

一般会計補正予算に関する質疑

旧二葉支店購入

Q 建物の現状は。

A 閉店後の風雨で建物は劣化が起きています。早急な補修が必要ですが、まずは周囲に迷惑がからないように、本年度の予算内で補修します。

Q 購入に至った経緯は。また土地の持ち主が別で賃借料を支払うようだが、先々をどのように考えているのか。

A 駅前の一等地であつたことに加え、持ち主が町のためになればと、町への売却を優先して考えていましたので、検討・議論を経て購入を決めました。また、**底地1**については、今後の交渉により取得する方向で考えています。

Q 利用構想をどのように考え、どのような効果を求めるのか。

A 駅前再開発のシンボルと町活性化の中心にするために購入します。早急に構想をまとめて整備を進め、有効活用できるようにします。

プレミアム付商品券2

Q 消費税の引き上げによる逆進性3を緩和するための措置だということだが、販売金額と1枚の額面及び販売方法は。

A 5000円分の券を4000円で購入できます（20%のプレミアム）。最大2万5000円分までとし、1枚の額面は5000円です。また販売場所は、郵便局を検討しています。

地域おこし協力隊4

Q 目的と活動内容は。

A 観光振興・地域のPR・移住定住人口の増加に関わる活



かつては小川町の栄華を象徴するお店であった。活用の計画を待たずしての見切り発車的ではあるが、期待してよい場所である。今後、全庁で考えた活用で、希望につながるまちづくりを。

動・農林業の振興に関わる活動等、広く活用を考えています。

今回は、地域の魅力向上推進委員として、おがわ学構築の

新こみ処理施設

Q 埼玉中部資源循環組合、新施設稼働への進捗状況は。

A 本体施設については、仕様書（案）も固まり、今年の秋に設計及び工事入札公告を予定しています。令和3年度内の工事着工に向け進んでいます。ただし、付帯施設については、構成する9市町間で運営費に関する負担割合を調整中です。

請しましたが、平成24年に助成金を受けていたことから他自治体が優先され、当町は不採択となりました。よって、整備を予定していた高齢者向けの健康遊具を見直し、乳幼児向け遊具のみ設置します。コソットを中心に子育ての拠点として、また子育て世代の多様なニーズに応えるような憩いの場として、整備していきたいと考えます。

鶴巻公園整備

Q 平成31年度当初予算では、乳幼児から高齢者まで楽しめる「多世代交流型の公園」へ再整備される説明に、大きな期待を寄せた。今回、助成金からまちづくり寄附金へと財源の組みかえをするが、理由は。

A 予算獲得に向け助成金を申

人に対して予防接種をします。広報等で周知します。

緊急風しん対策

Q 対象者と周知方法は。

A 今回は、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性全員を対象者にクーポン券を送付します。医療機関で抗体検査をし、抗体ができていない

人間で言えば、一定の年齢に達すると身体の健診項目を増やしていく、危機管理とはそういうもの。「長持ち」させるためには、保守管理料の上昇にも理解を深めなければ。



農業集落排水施設

Q 更新費用が計上されたが、町は的確な保守管理を行なうとともに、必要な修繕や更新を計画的に考えていたのか。

A 後伊クリーンセンター内のばつ気攪拌装置が故障しました。耐用年数を超えた機器であることは認識していましたが、部品調達が難しく、修理ができませんでした。今後は点検項目を増

令和元年度 特別会計補正予算に関する質疑

やし、計画的な更新を考えていきたいと思えます。

Q 近隣住民へ「安全宣言」を周知すべきではないか。

A 窒素は基準値35・0mg/ℓに対し6・8mg/ℓ、リンは4・0mg/ℓに対し2・2mg/ℓ、BOD5は1・0mg/ℓ以下で、機器が故障する前と変わらぬ数値であつたことから、安全な水質と判断しました。ご指摘を受け、周知していきます。

解説 BOD5

生物化学的酸素要求量の略称。水質指標をあらわす際に用いられる。

解説 地域おこし協力隊4

隊員は、自治体ごとの公募により採用となる。一定期間、地域に居住して、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行ないながら、その地域への定住を図る。経費は、国から特別交付税措置される。（最大400万円）

6月定例会 全議案について全員賛成

町議会のホームページでは、全議案についての審議結果一覧がご覧いただけます。



一般質問とは、町の施策等について、議員が町に考えや意見を求めるものです。議会だよりでは、このやりとりを要約して報告します。

多くの児童・生徒が集う活気ある学校規模を望みます。



まつもと しろう
松本修三が問う

小中学校再編計画案の短縮化を

Q ある小学校では、平成31年度の新生がわずか6人であり、町内小学校の小規模化が加速している。昨年度、町は学校再編等審議会を設置したが、進捗は。

A 学校教育課長 現在まで、計3回の審議会が開催されています。諮問書を手交し、審議会の役割や小中学校の現状について説明しました。学校再編を進めるに当たっての課題等について、自由に発言していただいています。

Q 再編への道のりが10年間では長すぎると考えるが。

A 学校教育課長 審議会委員からも同様の意見が出されています。計画を推進するために、補助金や財源について、また設計等について、相当の期間を要することを説明しています。

Q 部活動の存続が困難になっていると聞く。そのためにも、できる対応を「最短で」やるべきではないか。

A 学校教育課長 子供たちの数が減ったことで生じる課題は、慎重でありながら早く解決し、よい環境を提供しなければならぬと考えています。

その他の質問

- ・目指せ活力ある小川町へ
- ・花木のある景観づくりを目指す



学校再編により、児童生徒の誇らしき学び舎となれ。

町民が輝くまちづくりに向け、知恵を絞ろう。



とくち まさはる
戸口 勝が問う

健全で持続可能な財政運営を

Q 財政難での事業展開は。

A 政策推進課長 持続可能な財政運営のために、全職員が知恵を絞って必要な財源を確保します。歳入に見合った歳出、身の丈に合った歳出を理念に、事務事業を推進します。

Q 965万円の指定管理料で、毎年利用増を達成している民間業者がある一方、4倍もの管理料で実績の乏しい場所もある。さらに給与水準の高い団体補助や委託料もある。早期の改革を。

A 政策推進課長 利用増につなげた業者、またそうでないところもあります。指定管理者制度へ期待する本来の意味を、再考したいと思っています。さらに給与水準について、過去からの経緯はありますが、過去にとらわれることなく方針を固めて将来を見据えたいと思います。

町民が輝くまちづくり

Q 桜の植樹に寄附をしたいとの声がある。夢を形にする役割として、町民がつくるまちづくりへの支援の仕組みを。

A 政策推進課長 町の活性化やまちづくり役に役立つ計画でクラウドファンディングを活用した場合、業者への手数料を行政が負担する方法や町が資金を集める補助金として交付する施策が考えられます。



1964年の東京オリンピックで植えられた桜。ぜひ来年も！

ホタル舞う内洞周辺は不要の地か。町の姿勢を問う。



かさはら たけし
笠原 武が問う

町の宝、里山の美しさの保存を

Q 当町の里山風景・清らかな水は町の誇り、絶対守っていかなければならないと思うが。

A 環境農林課長 当町の緑豊かな自然環境は貴重な財産であり、町民のくらしに潤いを与える欠くことのできないものです。

Q 内洞地区内の土地が公売の対象となつた理由は。

A 税務課長 滞納者の所有する土地を税法に基づき差し押さえ、適正に公売を実施しました。

Q その滞納者が30年も前に内洞に一般廃棄物処理場を建設しようとして町民から反対運動が起こった上に、バブルもはじけて多額の借金を残し、税金も納められず倒産したことを町は知っているか。

A 町長ほか 存じません。

Q この地は隣接する住民の努力で荒れ果てていた所をホタルが乱舞する素晴らしい棚田にし、多くの方が来訪していることを知らないのか。なぜその方に公売することを知らせなかったのか。

A 税務課長 多くの来訪者のある場所として承知しています。隣接者への公売の通知は、国・県においても一般的に行なっており、町もお知らせしていません。



春は田植えの体験、夏はホタルの乱舞する内洞、町の名所の一つ。



肉団子が特徴の中華そば、唐揚げ入りもオススメです。

(Y・Mさん・44歳)



かた肉入りのお好み焼きです。もちろん醤油だね。

(A・Tさん・52歳)



小川町の名物料理って何？あるの？

(S・Sさん・45歳)



越してきたばかりでよくわからない。辛もつは？

(K・Oさん・48歳)

Mini Column
オガワマチのことギカイのこと一緒に見よう、考えよう
「あなたの好きな町の名物料理」

本会議における一般質問の議員1人の持ち時間は、答弁も含めて75分以内と決められています。



役場女性管理職割合の目標は25%。現在、19.6%。

たなかてるこ
田中照子が問う

女性が活躍できるまちづくりを

Q 各種審議会における女性参加の数値目標（30%）達成の進捗状況と、行政区における女性区長の割合は。

A 総務課長 平成31年4月1日現在、女性委員の比率は28.8%です。行政区長76人のうち、本年度は女性区長が2人に増え、2.6%となっています。

Q 女性活躍には子育て支援が不可欠。子育て世代包括支援センターの現時点での課題点と、その解決策は。

A 子育て支援課長 支援内容が母子保健分野よりも福祉に関するものが多

く、現在、支援プラン策定件数は1件です。妊婦さんに寄り添ったきめ細かな相談を行ない、支援プランの策定を進めます。

町の資源を活かす、にぎわいを

Q 景観モデル地区に指定されたことを活かし、にぎわいを生むための取り組みは。

A 都市政策課長 駅周辺の地域における玄関口としての景観形成や観光情報の提供、旧街道の歴史的な町並みの形成点在する歴史的建造物の保全活用です。

Q 万葉集の70本のモニユメントが劣化しているが、修理の予定は。

A にぎわい創出課長 板面の損傷している物について、順次改修を予定しています。



劣化が激しい万葉の歌と解説を記したモニユメント。



詐欺師は録音を嫌います。いつでも留守番電話し。

たかはし
高橋さゆりが問う

高齢者に安心・安全の施策を

Q 防災行政無線で詐欺の注意喚起を促しているが、さまざまな特殊詐欺の被害は発生しているのか。

A 防災地域支援課長 平成30年は、オレオレ詐欺2件・架空請求詐欺2件の計4件で、747万2000円の被害が発生しました。65歳以上の高齢者が被害者とのことです。

Q 電話にはさまざまな機能がついているが、高齢者は使いこなせない現状がある。留守番電話にする等、丁寧に周知徹底をすべきでは。

A 防災地域支援課長 電話に出ないなど、小川警察署や民生委員などと連携し、啓発活動を行なっています。

Q 高齢者ドライバーによる痛ましい死亡事故が相次いで起こっている。運転免許証の返納を促す施策は。

A 防災地域支援課長 昨年の4月から開始したデマンドタクシー運行事業があります。多くの高齢者の方にご利用いただいています。

Q 自主返納をした人には、無料のバス回数券の支援など、きつかけをつくる仕組みが必要と考えるが。

A 防災地域支援課長 運転免許証返納を促す施策は極めて重要なことです。関係各課とともに、自主返納支援、促進方針を制度設計していきます。



特殊詐欺に対応した高齢者にやさしい電話機。



韓国では、学校給食の多くが有機のお米や野菜ですよ。

かねこよしのり
金子美登が問う

学校給食の全量に有機米を

Q 当町の学校給食のお米の購入先は。

A 学校教育課長 公益財団法人埼玉県学校給食会を通じて購入しています。

Q 購入量と単価、総額は。

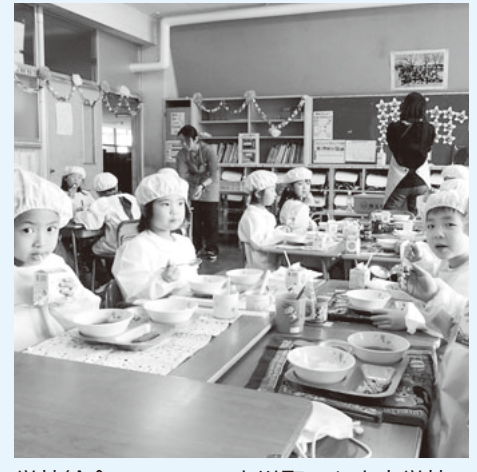
A 学校教育課長 平成30年度は精米ベースで約16.6トン購入しました。購入単価は、炊飯費と各学校への運搬費を含め精米1キログラム当たり732.9円で、年間購入額は1216万6000円でした。

Q 国や県等からの補助は受けているのか。

A 学校教育課長 パン、米飯、麺、その他使用する食材については、全て児童生徒からの給食費によって賄われており、国・県等からの補助はありません。

Q 全国の自治体で学校給食のお米を有機米にしようという取り組みが始まっている。そのモデルが千葉県いすみ市で、全量を有機米に転換した。当町においても有機米の導入を熱望するが。

A 学校教育課長 安全な食の提供・食育・環境教育の観点からも有意義と捉えています。有機米の購入金額が現在の米飯と同等かそれ以下の価格で、安定的に供給可能であれば積極的に取り入れていきたいと思っています。



学校給食の一コマ。小川町でも小中学校に有機米を導入しよう。



名物かなあ？ 駅前通りにある餃子がおいしい。

(A・Iさん・55歳)



イベントで必ず買う「コロッケ」カレー味が最高です。

(M・Tさん・41歳)



引っ越してきて、初めて冷やし汁うどんを食べました。気に入っています。

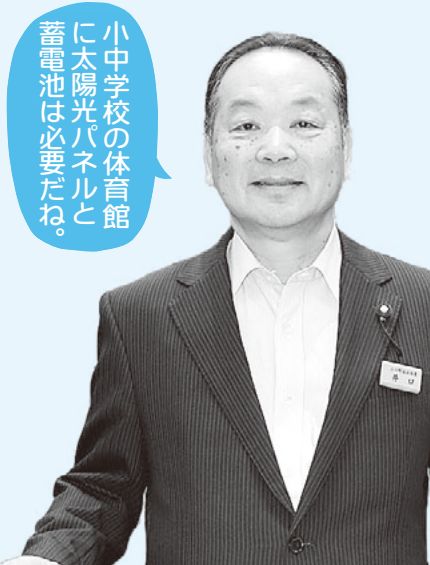
(E・Sさん・65歳)



かた肉入りのお好み焼き。ソースでなく醤油で決まり。

(A・Oさん・47歳)

Mini Column
オガワマチのことギカイのこと
一緒に見よう、考えよう
「あなたの好きな町の名物料理」



小中学校の体育館に太陽光パネルと蓄電池は必要だね。

井口亮一が問う

国からの補助制度、積極活用を

Q 国は昨年の大規模災害を踏まえ、「地域の防災・減災と低炭素化を同時に実現する自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業」を展開しているが目的は。

A 防災地域支援課長 地域防災計画や自治体との協定で避難施設等として位置づけられた公共施設に、太陽光発電設備や蓄電池等の設置を支援するものです。

AQ この事業を実施することができる対象施設はどれくらいあるか。
A 防災地域支援課長 中学校体育館やみどりが丘小学校体育館をはじめ、指定避難所となっている町の14施設です。



太陽光発電設備と蓄電池の設置が期待されるみどりが丘小学校体育館。

その他の質問
・武州いぶし互に町の支援は

Q 町の説明では国からの補助率が4分の3、また緊急対策事業債を活用すると充当率100%、交付税措置50%、町の負担は13%とのこと。自己資金なしで実現できるが、積極活用を決めて早期申請に踏み切っては。
A 防災地域支援課長 昨年9月の北海道胆振東部地震において、体育館の避難施設にあらかじめ設置された太陽光発電設備と蓄電池から電力が供給され、避難住民の生活支援、復旧に向けた早期の活動につながったとのこと。町内各施設に設置するかは、総合的に判断していきます。



課題山積み、縦割りで済ませてほしい。

山口勝士が問う

重要施策だからこそ庁内協力を

Q 学校再編の議論が進む中で、教育委員会だけでは、ほかの課はどんな心構えや協力ができるのか。「桁違いの少子化で仕方ないかもしれないが、学校がなくなる地域はどうなってしまうのか」という不安には、どの課がどう答えていき、それに伴う施策を考えていくのか。

A 学校教育課長 諮問にいたるまでには学校教育課だけでなく全庁的に協議を進めてきました。その過程の中で、各課を対象に学校再編に伴い影響が生じる事務・事業について調査を行ない、内容を学校教育課で把握するとともに、全課で共有しました。学校再編は町全体の将来像に関わる大きな施策であると捉えています。課題や影響については、学校教育課が担当事業の所管課と十分に連携を図るなど、町全体として検討・対応していきます。



1日も早い開設が待たれる北口側から見た小川町駅。

Q 駅前広場の整備や駅北口開設が進まないことは、当町の将来への不安にさえなっているが、現状は。
A 都市政策課長 駅北側整備事業、北口駅前広場整備については、町の重点事業と考え、埼玉県警や埼玉県教育局、小川高校との協議を行なっています。現在道路拡幅に必要な測量に基づく協議を行なっています。

駅北口政策の現状は



町の活性化、人口減対策大変ですが全庁で取り組もう。

大戸久一が問う

遊休農地活用で町の活性化を

Q ボランティアの皆さんが、遊休農地を活用した花いっぱいによるまちづくりをしようとの活動をしている。この輪を広げ、町の活性化を図っては。

A にぎわい創出課長 現在、仙元山周辺「花のまちづくり事業」の一環として、埼玉伝統工芸会館周辺にポピーやぼさ菊などの栽培を、地域の協力のにより行なっています。この取り組みが近隣地域へ波及するよう努めていきます。

思い切った人口減対策は

Q とうとう人口3万人を割ってしまい、出生数99人になった。人口減に伴うさまざまな問題を抱える中、バランスのよい人口構成等にも大きな影響を及ぼしており、今後10年、20年先を考え、大胆な人口減対策を講じるべきでは。
A 政策推進課長 人口減対策は平成27年10月策定の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき事業を展開してきました。実施事業数や予算規模において「結婚・出産・子育て」の分野に特に力を注いできました。今後、総合戦略推進会議や議会の皆様との意見交換会、新たに設置した若者未来会議等で意見をいただきながら、第2期総合戦略を策定していきます。特に人口減対策は最重要課題ですので、さまざまな角度から検討していきます。



ボランティアによるぼさ菊周りの雑草取り。



Mini Column

オガワマチのことギカイのこと一緒に見よう、考えよう

「あなたの好きな町の名物料理」

スタジアムで食べる「大きいなりすし」。また持って出かけた。

焼き鳥ではなく、豚かしら肉を使った「やきとり」。味噌だれて!

老舗の天井と焼き鳥です。

料亭のおいなりさんと角にあるお店のかつ定食です。

「やる」も「やらぬ」も「未来は僕の手の中」です。



笠原規弘が問う

企業に選ばれるまちづくりとは

Q 企業誘致施策について、SWOT分析⑥を用いた戦略は。

A にぎわい創出課長 「強み」は、利便性の高い交通網や表層地盤の揺れにくさ等です。恵まれた立地環境を相談時に説明しアピールしています。

Q 当町にとって時代の波に乗ることは、ホンダの流れに便乗することではないか。

A にぎわい創出課長 令和3年ホンダ埼玉製作所が寄居工場に集約されることや、令和2年に東武鉄道の新駅が完成

することは「当町にとってチャンスとなる」と捉えています。

Q 企業立地に結びつかない要因である当町の「弱み」とは何か。

A にぎわい創出課長 工場を建設するための造成された用地が不足していることです。さらに、上下水道等のインフラが整っていないことも挙げられます。

Q 小川町都市計画マスタープランの工業・流通系用地の立地割合は。

A 都市政策課長 全体面積36・2ヘクタールに対し、100%です。

Q 当町の最上位計画「第五次総合振興計画・土地利用構想図」の見直しは、都市政策課長 庁内で企業立地推進会議を設け、新たな産業用地に関する課題を協議しています。



インターチェンジ出口の看板。皆さんは、どう受けとめますか。

未来に向かって、常に変化を求め、みんなで進もう！



島崎隆夫が問う

町財政状況と公有財産の今後は

Q 昨年策定された財政運営指針では、8年後までの状況を非常に厳しいものと表現している。世の中の財政状況が刻々と変わる中、現在の状況とそこから見えた課題とは。

A 政策推進課長 本年度は、自主財源である町税において、前年度より約4600万円の歳入減を見込んでいます。今後は、歳入ではふるさと納税を活用したガバメントクラウドファンディング⑦の検討など。歳出では、義務的性格の経常経費を維持しつつ、建設などの投資的経費を抑

制する方法を視野に入れて、官民連携を模索しながら進めていきます。

指定文化財の現状と活かし方は

Q 文化財の管理状況は。また、時代の変化に伴い管理方法を変えることも必要ではないか。さらに、住民が価値を再認識したり、維持に協力できるようにしていかねばならないと考える。そのため

には、身近にある指定文化財としていく工夫が必要では。一案として、八宮神社の周辺や陣屋台の^{なむしやう}中城跡周辺整備をし、観光や健康福祉事業として、町の付加価値を高めることを進めては。

A 町長ほか 複数課に係る側面から周辺整備の提案をいただきましたが、文化財を活かすためにも検討していきます。



文化財の周辺整備を進め、町に住む付加価値をも高める!! 一押し陣屋台周辺。

私の好きな小川町



四方田守雄さん(幸町) Morio Yomoda

お昼の音楽が『エーデルワイス』から『小京都おがわ』に変わりました。以前から『小京都おがわ』の歌を知っていたので、とても親しみがあります。平日は仕事のため、休みの日にしか聴けません。聴くたびにワクワクします。『小京都おがわ』に変えてくださってありがとうございます。

「恵みの水は 笠山生まれ…」流れが語る 手すき和紙…」「ここで生まれこの地で育ち…」生かされ生きて ふれあいのまち…」と歌詞にあります。私も小川町で生まれ育ちました。これからも、豊かな自然と、人と人とのつながりを大事にして、小川町を愛していけたらと思います。

腰一に嫁に来て31年。



大塚佳子さん(腰一) Yoshiko Otsuka

同居の義母と、同地区に住む伯母姉妹を見ながら介護福祉士をしています。先々、我が家にも介護問題はやってくるだろうと考えて、介護職10年目。今では実務経験が役に立っています。

高齢者の多い腰一ですが、元気で安心して暮らせるように取り組んでいるのは、区長をはじめ、民生委員、見守り隊の皆さんです。国が地域包括ケアシステムに舵を切った今、私にできることからこの思いで、仕事が休みのときは「いきいきサロン」「百歳体操」のお手伝いや「ワシモ健康教室」の養成講座にも参加しています。知りたい情報を皆さんに伝え、小さな「困った」をくみ取り町に提案をし、ずっと住みたいまちづくりのパイプ役になれたらと思っています。

また、7年前からボランティアで篠笛を演奏しています。「四季折々の小川町の自然に響く音色を」と、只今奮闘中です。

わたしの

解説 SWOT分析⑥

S(強み) W(弱点) O(機会) T(脅威) に分析し、戦略をたてるビジネス用語。

解説 ガバメントクラウドファンディング⑦

自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄附金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組み。



議員の

聞く × つなぐ

職員の声

新人7人に聞く

議会だよりを
読んだことが
ありますか？

いいえ 3人
はい 4人



今春から役場職員として新たなスタートを切った7人の精鋭たち。顔ぶれは新卒組、民間企業経験組、Uターン組とさまざま。同期の仲のよさ、結束を見せつけられた取材となりました。

なぜ小川町役場を希望したのですか。

- ・愛着のある小川町で働きたかった。
- ・小川の自然の中で、のびのびとした子供たちの成長を見たいから。

希望と現実のギャップは。

- ・町民から感謝の言葉が多い。
- ・定時に帰れるイメージだったけど……。

- ・皆さんがやさしいのでびっくりです。
- ・窓口対応で3万人を下回ったことや、少子高齢化を感じる。

この際 言わせて！

- ・暑い日は、庁舎内を涼しくしてほしい。
- ・私物を置くスペースがほしい。
- ・庁舎内に無線LANがあると便利。

ご協力ありがとうございました

編集後記

「青春時代が夢なんて、後からほのぼの思うもの～」2年に及ぶ編集作業を終えた今、頭の中ではこの歌が流れています。何はともあれ、現メンバーによる最後の一冊です。どんな青春時代？だったのでしょ。メッセージから感じていただければ幸いです。

「読みましたよ」の一言に、一喜一憂した2年間。委員と事務局職員の皆様の協力に感謝です。

笠原規弘



議会報が3年連続受賞。多くの視察を受け入れ、全国の議員と交流。大きな収穫となりました。

田中照子



途中参加となりましたが、“力”を束ね頑張った全国5位受賞。次の選択も、もちろんおもしろい冒険で！

戸口 勝



編集会議は、まるで「学生サークル」の活動みたいでした。さわやかな思い出がいっぱいです。

井口亮一



原稿締め切りに追われ午前2時・3時になることもしばしば。集中力との勝負。ホッとします。

高橋さゆり



情熱を込めてつくり上げた紙面。皆様に伝わればいいな。と、頑張った2年間。また一歩前進です。

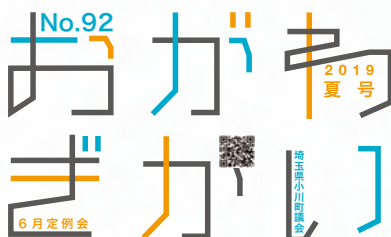
島崎隆夫



傍聴から はじめよう!!

どなたでも傍聴できます (事前連絡は不要です) 役場3階にお越しくさ

次回定例会は
9月下旬の予定です
日程が決まり次第ホームページでお知らせします。



No.92

小川町議会だより
令和元年6月定例会夏号
(令和元年8月1日発行)

発行責任者：小川町議会議長 松本修三

編集：議会広報発行特別委員会

委員長 笠原規弘 副委員長 田中照子

委員 戸口 勝・井口亮一・高橋さゆり・島崎隆夫

